



東横連携だより LINK

地域とのつながりを大切に

病院 理念

「生命の尊厳とキリスト教の愛の精神」を重んじ、
病める人を癒す、愛ある医療を目指します



ご挨拶

副院長・脳卒中センター長
医療支援・連携室室長
植田 敏浩

晩秋の候、地域の先生方並びに各御施設の方々におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

8年前にリニューアルオープンしました東横病院は、大きな発展を遂げつつある武蔵小杉地区の再開発事業に後れをとらぬよう、着実に新たな取り組みを進めています。

平成27年度におきましては、4月に生活習慣病センターが新規開設され、3名の糖尿病・代謝内分泌の医師を迎え、外来及び入院の診療を開始致しました。7月には心臓血管外科医師による下肢静脈瘤外来およびレーザー手術がはじまり、9月からはリウマチ外来が再開されました。

一方当院医療支援・連携室では、1年前より各センターの専門医師による医療連携講演会を毎月第3水曜日19時半から、当院5階の会議室にて開催しております。これは、一方通行の講演ではなく、地域の先生方と当院医師との間を繋ぐコミュニケーションの場と考えています。ベテラン医師による診断・治療のトピックス、若手



医師によるご紹介頂いた症例の経過報告、各センターの現状報告など、毎回趣向を凝らして提示させて頂いております。我々勤務医の大先輩の先生方にも是非参加して頂いて、ご指導を賜りたいと存じます。

医療支援・連携室におきましては、地域の先生方との連携業務を最も重要視しております。ご報告事項の遅延など、ご迷惑をおかけしたことは多々あるかと存じますが、最近チェック体制を見直し、日々改善に務めております。当院は専門に特化した小規模な病院ではありますが、今後も皆様と共に微力ながら地域医療に貢献できますことを願っております。今後ともよろしくご厚意申し上げます。

新規開設 下肢静脈瘤外来について

心臓血管外科 千葉 清
桜井 祐加

平成 27 年 5 月に東横病院に下肢静脈瘤外来（心臓血管外科）を開設いたしました。下肢静脈瘤とは、出産後の女性、立ち仕事の方に多く見られ、比較的女性に多い病気です。症状は、だるさ、むくみ、痛み、かゆみなどがあります。現在、血管内焼灼術が保険適応になったことにより、今まで手術を悩んでいた方も積極的に手術を希望されております。東横病院は、武蔵小杉駅から近く交通の便もよいことから、このような低侵襲の手術を施行することに最適な立地条件であると考え下肢静脈瘤外来を開設いたしました。当院では、基本的に女性医師が診察いたします。男性医師には相談しづらいと感じている方もお気軽にご相談ください。現在、火曜日に1泊2日または2泊3日の入院で保険収載のある最新のレーザー機器による血管内焼灼術を施行しております。術後疼痛はほとんどなく、抗血小板薬などを内服している方も基本的には内服したまま手術ができるメリットがあり



桜井 祐加

千葉 清

ます。今後は日帰り手術も導入していきたいと考えております。近隣の先生方のご支援とご協力を賜り、下肢静脈瘤外来の使命を遂行してまいりたいと思います。また、下肢静脈瘤に限らず、金曜日の外来では心臓血管外科手術に関しても、対応させていただいておりますので今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

専門外来一覧

平成 27 年 11 月現在

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
消化器外科						※セカンドオピニオン (9:00~11:00) 宮島 伸宜
循環器科		SAS 外来 (14:00~) 吉田 浩幸		SAS 外来 (第2,4,5の14:00~) 吉田 浩幸	SAS 外来 (14:00~) 関塚 宏光 ペースメーカー (PM) 徳丸 睦	※禁煙外来 (AM)
心臓血管外科		下肢静脈瘤外来 (第2・4 PM) 千葉 清、桜井 祐加			心臓血管外科 (第2・4PM、外来診療のみ) 医局員交代制	
脳卒中科	※セカンドオピニオン (15:00~17:00) 植田 敏浩			頭痛外来 (PM) 野越 慎司	物忘れ外来 (PM) 吉江 智秀	
脳神経外科		ボツリヌス治療 (14:00~) 小野 元、野越 慎司	血管内治療 (AM) 植田 敏浩			
リウマチ内科	(AM・PM) 菱山 美絵					

(診療受付時間)

AM 8:30~11:00

PM 13:30~16:00

土曜日は第2、4、5の午前中のみです

※専門外来は基本的に事前予約制になっておりますのでご了承ください

の紹介

4 階病棟 /SCU

4 階病棟 /SCU 看護師長 龍野 裕子

4 階病棟は一般病床 42 床と SCU6 床が併設されています。一般病床は、脳卒中内科、脳神経外科、代謝内分泌科の患者さんが主に入院します。SCUは脳梗塞、脳出血、くも膜下出血の患者さんを 24 時間体制で受け入れます。看護師 32 名で、2 交代制で看護提供しています。患者さんは脳卒中疾患が主です。SCUで超急性期ケアを行い、一般病床へ転棟した後も継続したケアを実践しています。当院の脳梗塞の治療の特徴は、t-P A、血栓回収術と早期リハビリテーションです。この結果、患者さんの日常生活動作の改善は著しいものがあります。急性期で入院した患者さんの約 52%は在宅へ退院し、約 37%は回復期病院へ転院しています。

私たち看護は、超高齢化社会の到来に向け、急性期病院でできる退院支援とは何かを考え、地域へ帰られてからの患者さんの生活の質を保てるような関わりを心がけています。その中の活動を 2 点紹介します。1 点目は、嚥下評価プロトコルを用いて、入院当日より嚥下テストを行い休日など関係なく嚥下食から常食までの食上げを



看護師主体で行っています。(嚥下回診で食事のゴール設定をし、医師の許可を得ています。) 2 点目は、安静度拡大プロトコルを活用することで、看護師主体で段階的に安静度を拡大し、リハビリする事で患者さんの ADL 向上に繋げています。

また、今年 4 月より代謝内分泌科における糖尿病教室も外来と共に担うことになり、ようやく軌道に乗ってきたところです。糖尿病教室では未熟な点もありますので、患者さんと共に学習していく姿勢で取り組んでいます。これからも、近隣の方々が病気になった時に最新の医療と看護を提供できるようにスタッフ一同努力していきたいと思ひます。

臨床検査室

臨床検査室 技術課長 滝澤 信彦

臨床検査室は本館 2 階に生理検査 (8 名) 検体検査 (3 名)、管理棟 1 階に健康診断センター (6 名うちパート 4 名)、本館 1 階に採血室 (3 名うちパート 1 名、事務 1 名) の体制で院内に分散した配置となっております。

生理検査は 2 階に位置し外来待合 (1 階) とは階が異なりますので若干落ち着いた感じの待合です。各種超音波、トレッドミル負荷心電図、ホルター心電図、ABI、心電図、脳波、呼吸機能、PSG など幅広く実施しています。判読が必要な生理検査の結果は概ね 1 週間以内での報告を目標にしています。検査の種類によっては限度があり、季節や曜日によって予約が取りづらい場合があるのが辛いところです。

検体検査は 2 階生理検査の並びにあり生化学、血算、尿検査、免疫感染症、POCT、輸血など院内での採血・採尿検体の 85%以上をこの検体検査室で測定・報告しています。検査項目、時間帯にもよりますが 1 時間以内の結果報告を目標に頑張っています。また 24 時間安定した報告ができるよう精度管理・機器点検等にも積極的に



取り組んでいます。

健康診断センターでの業務は超音波、心電図、眼底写真、聴力検査、採血など企業ドック、女性検診を主に行っています。時間帯を分けることで男女が混在せずコンパクトな機器・部屋の配置になっており快適に健診が受けられます。

専門知識の習得を生かし所見記載、結果表記など他 3 病院の臨床検査部と歩調を合わせ差異が無いよう努力しておりますので今後ともよろしくお願ひ致します。

緊急のご紹介について

当院は救急指定病院として地域住民や地域医療に貢献すべく、各センターがホットラインを備え、救急隊や近隣の医療機関からの要請に対し 24 時間 365 日体制で的確な診断、迅速な治療を行うための体制を整えております。

医療機関専用・各センターホットライン（医師直通）
各センターの医師が直接対応いたします（24 時間）

脳卒中センター **080-5498-9536**

心臓病センター **080-5498-9493**

消化器病センター **080-5498-9516**

救急外来 連絡先

TEL: **044-722-2121** (代表)

救急外来 FAX

FAX: **044-722-1771** (救急外来)

通常の診療・検査予約

TEL: **044-722-2216**
(医療機関専用・連携室直通)

・まずお電話にてご希望日時の相談を賜り仮予約をお取りいたします

FAX: **044-733-6658**
(医療機関専用・連携室直通)

・仮予約後、紹介状 (FAX 用) を FAX 送信してください

・本予約後、予約票を返送いたします
※原則 30 分以内に返送いたします

電話・FAX 対応時間

平日 8:30 ~ 16:30
土曜日 (第 2,4,5) 8:30 ~ 12:00

※FAX は 24 時間稼働しておりますが、時間外の FAX 返送対応は、翌日又は休診日明けとなりますので、ご了承くださいませ
ようお願い申し上げます。

「医療連携講演会」のご案内

当院では、平成 26 年 10 月より毎月第 3 または第 4 水曜日に医療連携講演会を開催することとなりました。

当院各センターのトピックスのご紹介や、ご紹介いただいた患者さんのその後の経過などをご報告させていただきます。

今後の講演に関する詳細が決まりましたら、病院HPにて掲載させていただきますので、ぜひ、スタッフの皆様とともにご参加いただければと存じます。

お問い合わせ先

医療支援連携室 (9 時 ~ 17 時)

TEL (直通): 044-722-2216

TEL (代表): 044-722-2121

今後の予定

第 11 回

日時	1月20日(水) 19:30~20:40 (予定)
場所	東横病院 管理棟 5階カンファレンスルーム
講演者	脳卒中センター
講演内容	「未定」

第 12 回

日時	2月17日(水) 19:30~20:40 (予定)
場所	東横病院 管理棟 5階カンファレンスルーム
講演者	心臓病センター
講演内容	「未定」

※日時や講演者は変更となる場合がございますのでご了承ください。

聖マリアンナ医科大学東横病院

〒211-0063 神奈川県川崎市中原区小杉町 3-435

TEL:044-722-2121 (代表)

TEL:044-722-2216 (医療機関向け・連携室直通)

FAX:044-733-6658 (連携室直通)

東横病院

検索

編集
後記

日頃より東横病院との医療連携にご協力いただき、誠にありがとうございます。平成 27 年は皆様にとってどのような 1 年だったでしょうか？当院では生活習慣病センターの発足、電子カルテシステムの入れ替え、下肢静脈瘤外来の開始、リウマチ内科外来の再開などの様々なことがありました。今後も連携だより LINK を通じて当院の紹介を行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。(TM)

平成 27 年 12 月 4 号発行 発行元: 医療支援・連携室連携便り編集委員